



だまし絵的演劇。

トムとウィリーという二人の子供だけが登場するこの戯曲は、本来20分にも満たない短編戯曲だ。劇中では、ウィリーの妄想をトムが聞くという状態がただ描かれる。劇的な展開はウィリーの妄想の中だけで起こり、それはほとんどトムに届かない。トムはウィリーの妄想を聞きながら、雲のように不安定な彼女の心を眺め、そしてそれが去っていくのを見つめているばかりだ。

利賀演劇人コンクール優秀演出家賞一席受賞作品
サフアリ・P 第三回公演

財産没収

2017年8月17日(木)〜20日(日) アトリエ劇研

だがここにはテネシー・ウィリアムズの人生と戯曲の多くが凝縮されている。

そこで私たちは、この戯曲の奥にある、テネシー・ウィリアムズの人生を

舞台化しようと思う。少年少女二人だけのセリフを、テネシー・ウィリアムズ、

テネシーの恋人、テネシーの姉、不動産を差し押さえに

来る調査官などに置き換え、全く違う物語を立ち上げる。

なお、セリフは上演許可証にある通り、一語一句変更せずに、挑戦する。



「私にとってこの戯曲を正しく読んだ上で効果的な演出ができていたと思えたのは山口茜演出「財産没収」だけでした。山口作品は、戯曲に対する深い理解と敬意に支えられた才気煥発な演出によって、利賀三房に夢幻の箱庭的空間を創り出す事に成功していたと思います」(小澤英実氏)

「今回のコンクールでは最も大胆に戯曲を再解釈した挑戦的な作品だと感じた。テキストへの批評意識が最も顕著に現れていた。テネシー・ウィリアムズという作家のプライベートを基に戯曲にない登場人物を増やし、しかし台詞は戯曲のまま、俳優達の身体の状態から別の意味を引き出して行く。高度なだまし絵を見せられているかのようだった」(深田晃司氏)

「山口氏は、他の参加者に比べて格段に演出がきめ細かく、完成度の高い作品であった。一方で、俳優間の演技のばらつきが大きく、意図的に俳優ではなくダンサーを起用した点も、説明を聞いた上でも説得力に欠ける構成だったと感じた」(平田オリザ氏)

『財産没収』はテネシー・ウィリアムズの短編戯曲で、2015年利賀演劇人コンクールの課題戯曲として私たちが取り組んだ初めての既成戯曲です。私たちはこの戯曲の演出で、優秀演出家賞一席を受賞しました。しかしその年の最高賞を受賞しながらも、平田オリザ氏からは、一般の観客に伝える力が弱いということ、宮城總氏からは集団で継続した創作をすることがその力を養うことにつながるというアドバイスを受けてきました。そこで私たちはこの上演をきっかけにサファリ・Pを結成し、これまで3回の公演を重ねてまいりました。今回、閉館を目前に控えたアトリエ劇研という劇場で、サファリ・Pは3度目の作品の上演の機会に恵まれました。利賀山房のために創作した「財産没収」が、アトリエ劇研というブラックボックスの劇空間でどのように生まれ変わるのか、サファリ・Pの第三回公演、どうぞご期待下さい。



サファリ・P
第三回公演

財産没収

"THIS PROPERTY IS CONDEMNED" is presented through special arrangement with The University of the South, Sewanee, Tennessee."

ハヤカワ演劇文庫 6「しらみとり夫人・財産没収ほか」より

作：テネシー・ウィリアムズ 翻訳：倉橋健 演出：山口茜

出演：高杉征司 松本成弘 松尾恵美

京都公演／アトリエ劇研

〒606-0856 京都市左京区下鴨塚本町1 TEL：075-791-1966 (月～土 9:00～17:00)

2017年8月17日(木)～8月20日(日)

	17木	18金	19土	20日
11:00～			○	●
15:00～		●	●	●
18:00～		★	★	●
19:00～	●	●	●	●

*全8ステージ
*上演時間40分

○フレンドリー上演(子連れ、声の出でしう障害者の方向けステージ)

★18:00より上演前ゲストーク 岡本昌也氏(劇作家、演出家)

☆18:00より上演前ゲストーク 森山直人氏(評論家)

#トークは他の日に観劇される方でもご参加いただけます。

*受付開始、開場共に開演の30分前となります。上記はいずれも開演時間です。

*すべての回の終わりに20分程度、山口茜によるお客様とのトークセッションを設けます。



【電車でお越しの方】 地下鉄烏丸線「松ヶ崎駅」より徒歩約20分
【バスでお越しの方】 市バス1・4・205系統「洛北高校前」下車徒歩約10分
市バス204・206系統「下鴨塚本町」下車徒歩5分

■スタッフ■

舞台監督/浜村修司 舞台美術/夏目雅也 照明/池辺茜 衣装・メイク/南野詩恵 音響/森永キョロ

舞台監督助手/下野優希 宣伝美術・写真/堀川高志(kutowans studio) 協力/井内純一郎・朴建雄・シバイエンジン

助成/公益財団法人セゾン文化財団、芸術文化振興基金、京都府文化力チャレンジ事業(申請中)

票券/梶川貴弘 制作/トリコ・A 共催/アトリエ劇研 企画・製作/トリコ・Aプロデュース

■チケット■ (日時指定・自由席) ※未就学児童のご入場はご遠慮ください。

・振込予約(チケットレス、受付にてお名前をお預かりします。詳しくはHPで)

シングル:2,250円 / ペア:4,000円 / トリプル:5,250円

・当日精算予約(チケットレス、当日にチケット料金をお支払いいただけます。詳しくはHPで)

シングルのみ:2,500円

・アンダー25(25歳以下の方のみ、1ステージ先着10枚まで、HP予約のみの受付です。受付時要年齢証明書)

シングルのみ:1,000円

・当日券:シングルのみ3,000円 ・初日割(17日):シングルのみ1,500円(要HP予約、振込不要)

■チケット取扱・お問い合わせ■

・HP <http://toriko-a.com/> ・MAIL safarip.kyoto@gmail.com ・チケット予約 080-3854-0305 (担当:梶川)

【サファリ・Pとは?】

2015年、利賀演劇人コンクールに参加した高杉征司、松本成弘、山口茜を中心に結成。メンバーは高杉征司、松本成弘、日置あつし、芦谷康介、逢矢、池辺茜、森永キョロ、南野詩恵、山口茜の9名。これまでに2016年第一回公演「DESIRE LINE」(於:アトリエ劇研、シアターねこ)、2017年第二回公演「悪童日記」(於:アトリエ劇研、こまばアゴラ劇場、シアターねこ)を上演している。テキスト、演出担当の山口茜は、「CoRich 舞台芸術まつり! 2016春」でグランプリを受賞したカンパニーデラシネラ「権姫」(演出/小野寺修二)や、Dance New Air2014「赤い靴」(演出/小野寺修二、出演/片桐はいり他)等にテキストを提供。